



ジェフリー通信

すずか



ジェフリーふえすた 2021 オンライン配信中!

<https://www.city.suzuka.lg.jp/danjo/>



令和4年度「男女共同参画週間」(6月23日~29日) キャッチフレーズ募集しています!

募集テーマ

「男だから」「女だから」といった**性別役割意識にとらわれず**、
個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて
誰もが生きがいを感じられる社会を
実現していくきっかけとなる**キャッチフレーズ**

「男だから」「女だから」といった性別役割意識の「思い込み」「決めつけ」「押しつけ」を感じたことはありませんか?

ユース世代(15~20歳)の皆さんから、このような無意識の思い込みをなくし、自らの可能性を広く信じ、前向きに、それぞれの個性と多様性を尊重し、生きがいを感じられる社会を実現していくためのキャッチフレーズを募集します。

これからの時代を創り上げていくのは皆さんです!

皆さんの創り上げる未来をイメージしたキャッチフレーズをご応募ください!

- 最優秀作品は、令和4年度男女共同参画週間のポスターをはじめ、様々な機会に使用します。
- 最優秀作品、優秀作品は男女共同参画週間中に表彰いたします。
- 選定については、令和4年4月(予定)にホームページ等で発表します。



令和3年度 最優秀作品

過去の受賞作品は
こちら



【応募資格】ユース世代(15~20歳)(平成14年(2002年)4月2日~平成20年(2008年)4月1日生まれ)であれば、どなたでも応募できます。ただし、応募作品は未発表の自作のものに限ります。

【応募期間】令和4年(2022年)1月11日(火)~令和4年(2022年)2月25日(金)

【応募方法】内閣府男女共同参画週間ホームページのキャッチフレーズ募集ページから、応募フォームに必要事項を入力の上、ご応募ください。

詳細はこちらからご確認ください <https://www.gender.go.jp/public/week/week.html>



【選考方法】内閣府及び男女共同参画週間応援サポーター(審査員)による厳正な審査により決定します。

【お問合せ先】内閣府男女共同参画局総務課「男女共同参画週間キャッチフレーズ募集係」
e-mail:gequality-kouhou@cao.go.jp

「なんで女性ばかりが？」という気持ちを無くしませんか

政治分野における女性の参画セミナー

男性もハッピーに!

日本では、家事や子育ての負担が女性に偏るケースが多いこともあり、政治分野への女性進出が遅れています。セミナーに参加して、いっしょに女性が暮らしやすいまちづくりについて学んでみませんか。



講師 **三浦 まり 氏** (上智大学法学部教授)

カリフォルニア大学パークレー校にて Ph.D. (政治学) 取得。専門はジェンダーと政治、福祉国家論。東京大学社会科学研究所機関研究員、上智大学助教授を経て、2010 年より現職。主著に『私たちの声を議会へ：代表制民主主義の再生』(岩波書店、2015 年)、『日本の女性議員：どうすれば増えるのか』(編著、朝日選書、2016 年)、『ジェンダー・クォーター：世界の女性議員はなぜ増えたか』(共編著、明石書店、2014 年) など。若手女性対象の政治リーダー養成を手がける一般社団法人パリティ・アカデミー共同代表。朝日新聞論壇委員。千代田区男女平等推進区民会議長。2021 年、フランス国家功労勲章シュヴァリエ受章。

【とき】2022 年 2 月 12 日(土)11:00~12:00

【定員】先着 50 名

【開催方法】**オンライン形式(Zoom)に変更となりました**

【参加費】無 料

【申込み】1 月 20 日(木)から、直接、電話、ファクスまたは電子メールで男女共同参画課へ

なぜ政治分野の女性参画が重要なのか？

諸外国では女性議員が増加する傾向にありますが、日本では有権者の 51.7%が女性であるにもかかわらず、議会の場に女性が少ない「過少代表」ともいえる状況であり、諸外国との格差が大きくなっています。政治に民意を反映させ、男性も女性もより暮らしやすい社会にするためには、政治分野における女性の参画が極めて重要です。

国会の
状況

国会議員の女性議員比率(衆議院9.9%)は
世界190か国中163位※(OECD諸国中最下位)

(※下院または一院制議会の順位)

諸外国の女性議員比率の推移

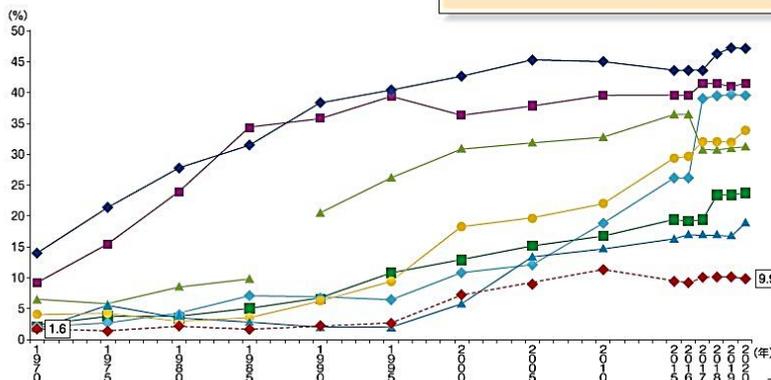
諸外国では
女性議員が増加しているが、
比較して日本の女性議員は少ない

世界の女性議員比率

《世界平均》下院又は一院制議会 25.0% (2000年 13.5%)
上院 24.8% (同年 10.7%)

(南北アメリカ)	31.7%	(2000年 15.4%)
(欧州)	30.1%	(同年 15.4%)
(サブサハラ・アフリカ)	24.8%	(同年 11.1%)
(アジア)	20.6%	(同年 15.0%)
(大洋州)	16.7%	(同年 12.2%)

※各平均値は2020年6月(括弧内は2000年1月)の下院又は一院制議会の数値



(備考) 列国議会同盟 (Inter-Parliamentary Union; IPU) 公表データより作成

国名	順位	割合
◆ スウェーデン	7	47.0
■ ノルウェー	17	41.4
◇ フランス	26	39.5
● イギリス	38	33.9
▲ ドイツ	47	31.2
■ アメリカ	81	23.6
▲ 韓国	117	17.6
◆ 日本	163	9.9

下院又は一院制議会(日本は衆議院)、2020年6月現在
2020年7月6日閲覧

出典：政治分野における男女共同参画の推進に関する法律 リーフレット

「女性のSOSハンドブック」を作製しました



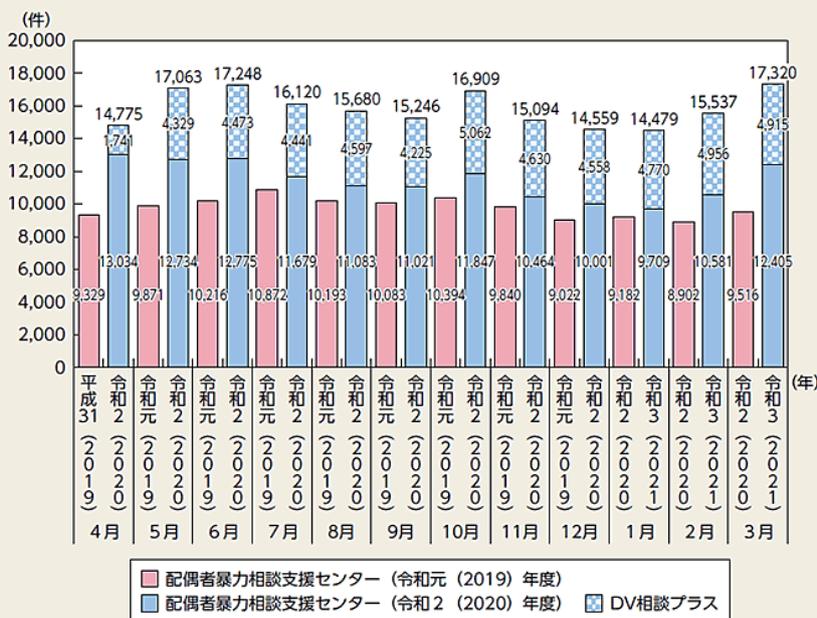
鈴鹿市は、コロナ禍で、非正規雇用者・DV・性犯罪・自殺などの問題が女性に深刻な影響を及ぼしており、困難な状況にある女性に対し、支援の一助となり得る、様々な分野の相談窓口等を紹介するパンフレットを作製しました。

相談窓口名、電話番号、URL、QRコードをカテゴリー別で掲載しています。

広報すずか 2/5 号の配布に合わせて、全戸配布いたしますので、ぜひお手にとってご覧ください。

コロナ下で顕在化するDV(配偶者暴力)

I-特-28図 DV(配偶者暴力)相談件数の推移



(備考) 1. 内閣府男女共同参画局調べ。
2. 全国の配偶者暴力相談支援センターからの相談件数は、令和3(2021)年3月31日時点の暫定値。
3. 令和元(2019)年度は、月毎の相談件数を集計していないセンターがあったため、月毎の合計と令和元(2019)年度全体の相談件数(11万9,276件)は一致しない。

内閣府が令和3(2021)年3月に公表した「男女間における暴力に関する調査報告書」(以下、「男女間暴力調査」という。)によると、「これまでの配偶者からの暴力の被害経験」については、22.5%の人が「あった」と答えています。この結果を男女別に見ると、女性の「あった」は25.9%、男性の「あった」は18.4%となっており、女性の約4人に1人で被害経験があるなど、女性の方が被害経験者の割合が高くなっています。さらに、

女性の約10人に1人は何度も配偶者からの暴力の被害を受けている、という結果も出ています。

コロナ下のDV(配偶者暴力)相談件数は増加しており、全国の配偶者暴力相談支援センターと内閣府男女共同参画局の「DV相談プラス」に寄せられた相談件数を合わせると、令和2(2020)年度は19万0,030件で、前年度比で約1.6倍に増加しています。

女性に対する暴力は、重大な人権侵害であり、決して許される行為ではありません。コロナ下の生活不安やストレス、外出自粛による在宅時間の増加等により、今後も女性に対する暴力の増加や深刻化が懸念されています。

おすすめ図書の紹介



【地方を変える女性たち カギは「ビジョン」と「仕組みづくり」!】
(日経 BP 社) 著：麓 幸子

農家の母さんが、2億円のビジネスをつくった
空き家再生で若い世代が移住し、子どもの誕生が続いた
引きこもりの若者が、まちを支える存在になった…

女性の力を生かせば地方は変わる!

本書は、17人の女性たちが起こした奇跡の詳細を日経ウーマン元編集長の著者がロングインタビューで明らかにします。

生理用品を無料で配布しています

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、様々な理由で困窮している女性に対して生理用品を無料で配布しています。

【配布場所】 ①健康福祉政策課 ②市民対話課 ③子ども家庭支援課

④公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 ⑤社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会

⑥鈴鹿市男女共同参画センター ジェフリーすずか

在庫あります!

女性のための電話相談

059-381-3118 (直通)



相談日：毎週火・木・金曜日

(第4金曜日・休館日を除く)

時間 10:00~12:00 (午前)

13:00~16:00 (午後)

- ・女性の相談員が対応します。
- ・相談は**無料**です。
- ・相談内容などの**秘密は厳守**します。
- ・必要に応じ、面接相談、市役所担当課等をご案内します。
- ・話し中の場合は、時間をおいておかけ直してください。



2月 February 2022						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

○：相談日

鈴鹿市男女共同参画センター
(愛称：ジェフリーすずか)



〒513-0801

三重県鈴鹿市神戸二丁目 15 番 18 号

(かんべ再開発ビル3階)

TEL059-381-3113 FAX059-381-3119

E-mail danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp

ジェフリーすずか

検索

